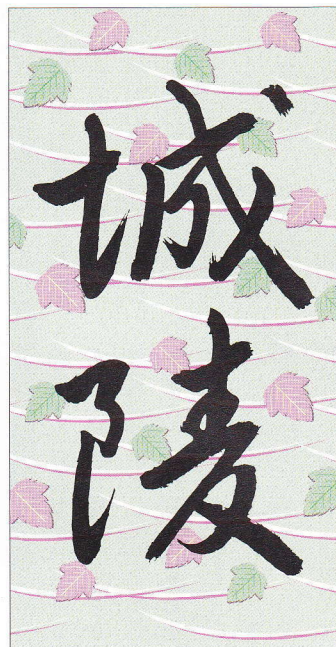


同窓会総会開催される

— 母校へ空調機器設置 —



— 第6号 —

発行／岐阜県立恵那高等学校同窓会

所在地／岐阜県恵那市大井町1023-1

〒509-7201

TEL・FAX:0573-25-0253

E-mail : enako-ds@enat.org

発行責任者 柘植 章

五月十五日(日) 十五時より、恵那高等学校校会議室において、四十名を超える出席者のもと、平成十七年度同窓会総会が行われました。

柘植会長、大野学校長による挨拶の後、十六年度事業ならびに決算報告、役員改選、十七年度事業案・予算案の承認と滞りなく議事も進みました。

最後に、「空調設備への寄付について」という議題が提出されました。地球温暖化の影響により、山間の恵那の地でも夏の暑さの中、校舎内は耐え難いほどの温度になることがここ数年続いていました。そこで生徒たちに少しでも学習しやすい環境を提供しようと、今夏より教室に空調機器を稼働させることになり、その費用の一部を同窓会として寄付しようというのがこの議題の趣旨です。

出席者からは、「このお金は過去八十年の卒業生の

会報協力金のお願い

前号より、同窓会報『城陵』は年間千円の協力金を振り込んでいただいた方へ送らせていただく形を取っています。

来年度以降も引き続き読者になっていただきたく、会員の皆様には趣旨をご理解の上、同封の協力金振り込み用紙により、平成18年2月末日までに千円をお振り込みくださるようお願いいたします。

なお、周りの同窓生にも呼びかけていただければ幸甚に存じます。

思いのこもったお金であるので、そのことを充分踏まえた上で使ってほしい」という意見も出され、「生徒たちにもそのことは伝えていきたい」という答えがあった後、承認されました。

その後、「いち川旅館」に場所を移し、懇親会が催されました。

最後は、「伝統を守る会」製作の垂れ幕をバックに応援歌・城陵歌の斉唱で締めとなり、全員が学生時代に戻った一日でした。

HR教室のエアコン設置に同窓会より補助

HR教室にエアコンを設置するということが、平成十六年末PTA臨時総会において承認されました。平成十七年夏に間に合うように工事がすすめられました。

設置費用と運用経費は基本的に保護者の負担ですが普通教室十八と音楽室に設置するにあたり、PTAの積立金だけでは、昨今の状況から資金不足が見込まれるとのことで、同窓会に対して四百万円の寄付の依頼がありました。

本年度の同窓会総会において、八十周年記念事業でご寄付頂いたうちからこれを行っていかとの議題が提出され全会一致で承認されました。

なお、工事は順調にすすみ六月中旬に竣工、検査、七月から設備が供用されました。例年に比べ過ぎしやすい夏でしたが四十度を超える教室温度の中で行っていた授業や補習は快適な環境で行うことができました。

ありがとうございました。

創立記念講演

「仕事は面白い」

プレジデント社
社長

藤原昭弘さん

社長になれる
三つの心がけ

五月二十一日午後、創立記念講演会が開催されました。講師はプレジデント社社長の藤原昭弘さん「高29」。「仕事は面白い」と題した講演で、生徒たちも熱心に耳を傾けた一時間半となりました。

「プレジデント」編集長を経て、現在は同社の社長となった藤原さんですが、大学卒業後、最初は販売部として、それも欠員補充で入社したそうです。そんな藤原さんは語ります。

「私は全然会社から期待されたわけではないのですが、社長になりました。これから話す三つの事を心がけていると皆さんも社長になれるのです。

一つ目は、与えられた役割から逃げないこと。二つ目は、何のためにこの役割はあるんだろうと考えること。そして三つ目は人の話をよく聞くことです。この三つを守っていることが大切です。」

例えば、と、具体的な例を挙げながらお話は続きます。

「同じ自動車会社でトヨタ自動車は一兆円儲かっているのに、三菱自動車はつぶれそうになってしまったのはなぜでしょう。トヨタ自動車の社員はゴミが落ちていると「なんでここにゴミが落ちてくるのだろう」「どこからこのゴミは来たんだらう?」、さらには、「このゴミをどこかに使って儲けることはできないか」というように全部の社員が考えるのです。そういう行動をとる頭の使い方をします。」

人間に差がつく
のはどうしてか

それでは、君たちが頭がいいか悪いか、点数が高いか低いか、この違いはいったいどこから来るのでしょうか? 試験で高い点数を取る人は間違えたとき、何で間違えたんだらうと考えるんです。いい点とれる人は必ず間違えたことをそのままだにしないで手をうつのです。誰でもできることです。

ね」

ほとんど能力的に差がない人間に差がついてしまうのは、この「実際に起きていることの原因を突き止める」という藤原さんの話に、生徒も納得しているようです。さらに続きます。

「人間には二種類しかありません。一種類は最後まであきらめない人。もう一種類は途中であきらめてしまう人です。何か自分がなりたいと思ったら最後まであきらめなければいいのです。人間の力には差がないので、あきらめないで続けていると、途中で他の人はどんどんあきらめてしまうので、最後まであきらめない人になることができるのです。」

特に藤原さんは、「常に最初の目的を忘れないことが大切です」と、強調されます。そこに出されたのはダイエーの例でした。

最初の目的を
忘れたダイエー

「賞味期限の切れた生鮮

食品がダイエーの棚に並んでいたことをプレジデント誌に掲載したところダイエーの社長は「原因を究明し、わかったら対策をとりなさい」と言いました。ところが、店長は「誰だ店長に断りもなくプレジデントの記者を売場に案内したのは」と聞いたのです。犯人探しをしたというのです。

ダイエーという会社の目的はより良いものをより安く消費者に届けることです。最初の頃は店長も皆が同じ目的をもって努力していました。ところが、だんだん会社が大きくなってくと最初の目的を忘れてし

まい、今やっている仕事を、明日も明後日もやることだけで良いとなってしまうのです。慣れてくると手段と目的の本末転倒が起きてしまい、それが会社をつぶすのです。君たちは大変な時代に生きています。大きな会社だつて潰れます。そういう時代に君たちは生きていかなければなりません。」

最後にご自身の会社も引き合いに出して、まとめのお話となりました。

「私は六年前に編集長になりましたが中身は大変でした。雑誌がだんだん売れなくなつて、つぶれてしまいかもしれないという状況

だったのです。」

目的を
持ち続けること

「そこでやったのは、名経営者にならない未来の経営者を育てるのがプレジデント発刊の目的であると確認することでした。

目的さえわかっている、その目的が正しければ実はそれを実行する手段はごろごろと転がっています。大事なものは一番難しいけれども、その目的を明確にすることです。」

そして、大きな反対に遭いながらも、月一回発行だったプレジデント誌を月二回の発行としたり、長年のしがらみを絶つて印刷所を変えするという変革を成し遂げられてきました。

「未来の目的は大きすぎて見えないかもしれない、何かにしたいという目的を設定してその気持ちを持ち続けると、そこに至る手段は必ず見つかるのです。

大事なものは目的です。どんな役割を与えられても、目的は何か、何のために俺はこの仕事をしているのか、たまにでもいいから自分に問うてみるのが目的を忘れないために必要なのです。」とまとめられました。充実した一時間半でした。



同窓会報「城陵」に掲載される各支部の便りを集め、みにおられる方も多くとお聞きします。今回は「名古屋恵那高会」の総会と情報をお知らせします。

十一月十八日(金) 名古屋恵那高会第五十回の節目の総会が開催されました。参加者全員で校歌を熱唱し、この一年の間におおくなりになった方々に黙祷を捧げました。会長が参加者に対して労いの挨拶をしたのに始まり、森川正昭前恵

城陵論壇

同窓生の皆様にはますますご健勝でご活躍のことと拝察いたします。また、日頃は本校の教育活動に多大なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。特にエアコンの設置には、同窓会の皆様から多大なご支援をいただきありがとうございます。お陰をもちまして学習環境の改善を図ることができました。

さて、全国的に進んでいる

る少子高齢化の波は当恵那

地域の高等学校の動向にも

那市長が旭日中綬賞の荣誉に浴されたことへの祝辞、その後会計報告、監査報告が粛々と進行し、大野若夫校長が恵那高校の近況報告、とりわけ生徒たちの活躍や同窓会の資金援助で普通教室にエアコンが設置されたことへの感謝が述べられました。

総会のセレモニーも小川統平氏による名司会でつつがなく終了し、懇親会に移り、阿部龍輔同窓会顧問の発声で全員の健勝と名古屋恵那高会のますますの発展とを祝して「乾杯」へと進みました。本校45回生の遠

山洋子さんの歌謡ショーで場が盛り上がり、何人かの方々が自慢の喉を披露してくださいました。次に「恵那高校の伝統を守る会」代

大きな影響を与えております。平成十九年度には、岩村高校と明智商業高校との統合や、中津高校と恵那北高校との統合が計画されており

こうした再編が進む中で、地域の中心校である本校の果たすべき役割は、ますます重要になってきています。

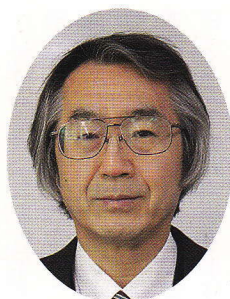
城陵祭などのおもな学校行事も成功裏に終えることができた現在、生徒たちは落ち着いて学習活動に取り組んでおります。また、他校に先がけて、七時間の四



共有することができました。なお、伝統を守る会の方々は旗や幟の飾り付けをしてくださり、良好な雰囲気作りに寄与されました。

表の三宅重幸会長から挨拶があり、山田忠氏による「アカンショ節」の口上が高らかに述べられた後、8番まで斉唱し、熱き思いを

十五分授業を実施して四年目になりますが、この方式も着実に定着し、その成果が実りつつあります。昨年度は、文部科学省か



らスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、研究と実践を進めてまいりました。この事業では、第一線の研究者による講演・講

名古屋恵那高会は今

名古屋恵那高会 各務芳樹

名古屋恵那高会では会員数約千二百名で、総会にはおよそ一割の百数十名の参加があります。世話役会が年に二回ほどあり、ゴルフコ

しゃいます。現在の悩みは、各代表の世話人が確立されていらないので総会の呼びかけができないことです。また、その件にも関係しま

ンペも今年で30回を迎えました。名古屋在住の方も恵那から駆けつけてくださる方も和気藹々とした雰囲気

すが若い人たちの交流ができないことに困っています。この記事を読まれた方はぜひ名古屋恵那高会へ一報をお願いいたします。(連絡場所竹田印刷株式会社総務部秘書谷川恵さんTEL 052-871-6730)

現在の構想として、「将来的には皆様方から基金を募って経済的に恵まれない生徒のために奨学金制度を作りたい」と考えています。恵那高等学校の生徒のために一肌脱ぎたいという思いを具現化する方法を考えていますので、よいアイデアを提供してください。

義や、生徒が自ら課題を見つけての研究活動、研究機関の視察や校外の施設や研究機関などを利用した探究活動、全校生徒を対象とし

れることにより、視野の拡大や、探求心、学習意欲の向上など生徒たちの成長がおいに期待されます。この事業を通して、世界

変革の中、期待される恵那高

恵那高等学校教頭

安田昌治

た科学講演会など、画期的な活動を行っております。最先端の科学技術やその研究の一端に触れるなど多くの貴重な体験の機会に恵ま

を舞台に活躍される諸先輩の実績を引き継ぐことのできる有為な人材を世に送り出すことができるようさらに有効に運用してまいりたい

いと考えております。私ごとになりますが、この四月から母校である本校に勤務させていただいております。この間、多くの同窓生の皆様から、貴重な美術品や、旗、書籍、作品集などたくさんのご寄贈をいただきました。同窓生の皆様の母校に寄せられる熱い思いをひしひしと感じるとともに、母校での教育活動に携わる一人として、責任の重さを深く感じております。一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げて、学校の現況報告とさせていただきます。

● 母校のトピックス ●

オリジナル脚本で 県大会

演劇部 (7/29)

第五十三回県高校演劇大会東濃地区大会が、地区の八校が出席して七月に行われた。部員数わずか三名の本校は、オリジナル脚本『駒田と夢とタンバリン』を上演、構成面で審査員の高い評価を得て県大会出場を果たした。

当日は部員の友人らが助っ人として照明や音響など裏方を担当、将来や進路に対する悩みをテーマに高校生活を切実に訴えた。

顧問の粥川先生は「何年かぶりの県大会出場であるが、とにかく脚本を仕上げた部長がすごい」と部長である柘植那美香さん(二年)の実力を称賛した。

全国六位入賞

ボート部 (8/9)

「今まで見てきた中で一番まとまりのいいクルーだった」と西尾源寿監督(高27)がいうチームが男子舵手つきクオドルプルに出場、決勝まで進み、6位に入賞した。



【写真】インターハイで、「伝統を守る会」から贈られた旗をバックに力漕するボート部

二十五年ぶり 東海大会

野球部 (8/4)

決勝レースで課題のスタートダッシュに成功したクルーはゴール直前まで3位をキープしていたが、突然の右揺れ他艇に次々と抜かれ結局最下位ゴールとなった。曾我宗一郎、度會俊孝、伊藤聡、西尾広甫の3年生諸君は涙の引退、唯一の2年生夏目達也君は来夏への雪辱を期して次のように語った。「自分はこのレースが終わったら、引退を考えていた。でも、今日の悔しさを晴らすような強いクルーを作ることが、先輩たちが願う自分の役目。来年もう一度、挑戦します。」

第五十回全国高校軟式野球選手権東海大会(小牧市)へ、本校野球部が二十五年ぶり三回目の出場を果たした。初戦の大同工大大同(愛知)は六―二で下したが、準決勝、静岡商(静岡)には一―五で敗れ決勝進出はならなかった。

新チームとなつて初めての大会、粘り強い野球をモットーに、東海ベスト4入りを果たした。二年生が中心のチームで、部員数は約四十人、うち投手は七人で、この結果を励みに、来年こそは全国大会へと練

全国ボランティア 討論会

前田一輝君 (9/3)

この夏、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開かれた「全国ユースフォーラム」に前田一輝君(三年)が参加し、全国の若者と意見交換をした。

文部科学省などが主催する同フォーラムへは全国から二百名を超える高校生らが参加し、社会的活動への取組や促進方策などについて話し合う。前田君は本校のボランティア推進委員長として、まちづくり市民協会、社会福祉協議会の協力で行った託児ボランティアなどの取組を紹介した。

「この東京の体験から、ボランティアはする側もされる側もそれぞれの隔てをなくし、お互いが気持ちを共感することが大切。そして何よりも、生活する空間や雰囲気よりよいものにして自分から活動を行うものである」と結論づける。これからもより多くの情報を提示して活動を活発に広げていきたい、そして後輩もこの活動を受け継いでほしい、と希望を語った。

岡山国体五位入賞

渡辺みなみさん (10/25)

前号でもホープとして紹介した渡辺みなみさんは、出場した少年女子共通棒高跳びにおいて、堂々の5位に入賞した。

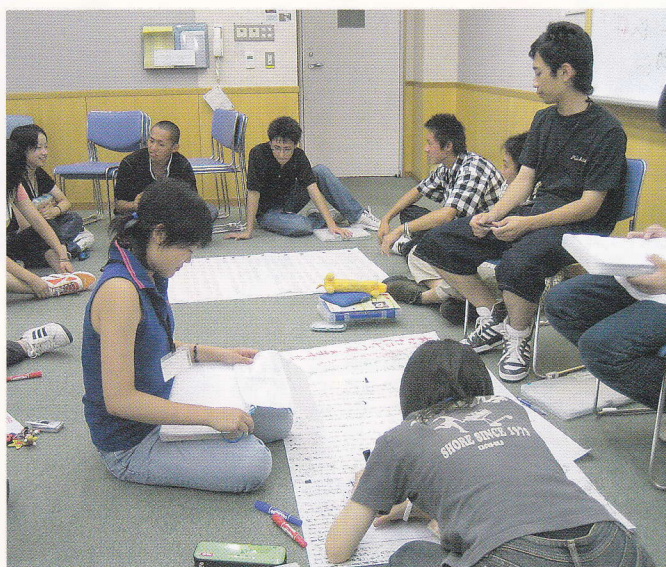
クリアした記録は2位タイであったが、落とした回数で2、4位を譲った。しかし「今までは風などに左右されがちだったが、力を出し切ることに集中できた」と達成感を語る。大学へ進学しても競技を続ける予定で、この冬も連日陸上部員の後輩たちと、練習に明け暮れている。

将来なりたいたいものは何

職業講話 (11/12)

今年で4回目になるこの事業は、生徒の進路選択に役立てるとともに、仕事の大切さや人生の先輩の生き方などを学ぶ進路指導の一環として、行われている。

保育士、心理カウンセラー、ツアーコンダクターなど様々な職種の社会人24人から仕事内容や、その職業に就くための進学先、必要な資格などを学んだ。講師の体験談を交えた具体的な講話に、生徒らは熱心に聞き入り、多くの質問を交わしていた。



【写真】ボランティア交流会のひとコマ、椅子に座っているのが前田君

同窓会員戦没者調査終わる 『戦没者名簿』が完成

二一〇柱の個別情報集も

『東京城陵会』有志の発案により『恵那高同窓会』広報委員会が協力して進めていた『恵那中学校・同窓会員の戦没者調査』がこのほど終了しました。調査の結果、戦没者は恩師が四柱、生徒が二百六柱の合計二百十柱となり、創立五十周年

当時の調査より四十八柱の増加となりました。

この調査は『東京城陵会』の河内淳次郎さん〔中23〕が二〇〇二(平成十四)年夏に提唱したもので、河内さんは「先輩戦没者の名前を明らかにし恵那高八十年の正史にとどめるべきだ。

これは我々の「不戦の誓い」であり、その思いを後輩たちに伝えたい」と。

意見に賛同した川合俊雄さん〔中10〕や、古谷龍三さん〔中19・4〕らが情報提供に立ち上がり、その輪は大きく広がって百名近い同窓会員の協力となりました。同時に、内海安博さん〔中20〕が母校資料室の同窓会報などからも情報を収集し、名簿にまとめていきました。

ところが二〇〇三(平成十五)年夏、作成された名簿を、同窓会広報委員会が地元遺族会作成の名簿と照合したところ、かなりの収集漏れがあることが判明。そこで、多治見市、旧・恵那、土岐両郡下町村の全戦没者の資料を入手し、それと同窓会名簿とを照合して同窓会戦没者を捜し出す作戦をたてました。水野進さん〔中15〕、桜井伸美さん〔中18〕、小境卓男さん

〔中24〕、本藤千幸さん〔同十五〕ら地元会員二十九人の尽力で、名簿や資料が集まり、着々と照合が進行。当初、戦没者名簿の作成は内海、河内さんらが担当しましたが、二〇〇四年秋、河内さんが病に倒れた後は内海さんだけが、八か月間にわたって孤軍奮闘。何度も靖国神社へ足を運んで、膨大な件数の戦没月日、戦没場所などの確認作業も行ない、ついに戦没者名簿を完

成させました。それだけでなく、内海さんは、二百三十五ページに及ぶ戦没者一人ひとりの情報集もまとめ上げました。この情報集は、今回の調査内容、回答者、調査者などを克明に記録しており、戦没者名簿とともに恵那高資料室に永久保存される予定です。英霊のこしえに鎮まり賜うことを、心から祈願いたします。

恵那中学校戦没者名簿

この『戦没者名簿』の取りまとめに当たっては、極めて詳細にわたる調査を行ないましたが、本欄では、必要最小限のポイントだけの紹介にとどめることとしました。ご了承ください。

【凡例】

「一」内は、恩師、生徒

の中学校卒業回数(年号は昭和)の下は卒業年(年号は昭和)の順
◇陸軍、▽海軍、○海軍、△陸海軍などの区分不明、*戦傷病死

【恩師】4名

◇内山楠清 宇治山田市(現伊勢市)、数学、19・8・5、*ビルマ

◇大塚忠義 安八郡中川村(現大垣市)、国語・漢文・剣道、20・1・25、ニューギニア・ビアク島

◇鈴木美臣 広島県甲奴村(現甲奴町)、数学、19・12・6、フィリピン・バシー海峡

【第1回生】2年卒・6名

◇伊藤重隆 瑞浪町、19・8・16、ニューギニア

◇上田啓治 落合村、19・9・10、グアム島

◇小坂栄太郎 大井町、20・8・4、*ビルマ

【第2回生】3年卒・3名

◇伊藤省吾 陶町、20・6・22、沖縄喜屋武

◇小栗宇一 土岐町、20・11・12、*自宅

【第3回生】4年卒・6名

◇安藤好郎 多治見市、19・10・18、ボルネオ島

◇可知善橋 阿木村、14・4・14、*大阪

◇勝川徳衛 岩村町、15・1・14、*中国

◇林冬樹 大井町、20・6・22、沖縄島尻郡

◇古山義一 東野村、19・12・30、セレベス島

◇吉村幸一 苗木町、20・8・20、マニラ

◇渡辺軍治 西白川村、17・2・15、スマトラ島

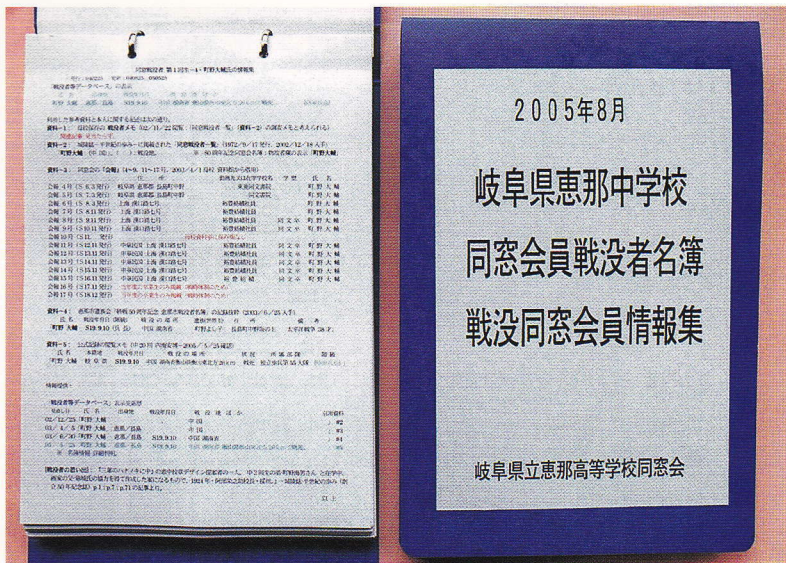
【第4回生】5年卒・4名

◇安藤保信 大井町、19・10・8、ニューギニア

◇伊藤正太郎 瑞浪町、12・10・9、中国江蘇省

◇大前勝三 坂下町、17・5・4、ソロモン諸島

◇林美英(西尾) 坂下



【写真】二百十柱の英霊を収録した『同窓会員戦没者名簿』と、二百三十五ページに及ぶ『戦没同窓会員の個人別情報集』

①氏名、(一)内は旧姓、敬称略、②出身地(当時の市町村名)、③恩師は担当科目、④戦没年月日(年号はすべて昭和)、⑤戦没場所(うち「軍病院」は、陸軍または海軍病院)

町、

20・4・29、沖縄那覇北方

【第5回生】6年卒・8名

◇石井伍郎(市川) 釜戸村、

19・7・18、サイパン島

◇伊藤良雄 東野村、

20・2・25、ブーゲンビル

◇河村正夫 長島町、

14・12・16、中国湖北省

◇木村平蔵 坂本村、

20・2・16、中国湖南省

◇小林清次 岩村町、

12・11・2、*中国上海

◇中山律男 稲津村、

12・10・10、中国江蘇省

◇成瀬春蔵 大井町、

28・9・28、*自宅

◇山田静雄 大井町、

21・3・18、*シベリア

【第6回生】7年卒・13名

◇安藤鉄夫 釜戸村、

21・1・22、*シベリア

◇市川梢三 三郷村、

16・12・3、中国徐州

◇勝川良蔵 岩村町、

19・7・18、*チモール

◇額綱確郎 蘇原村、

15・7・18、*中国湖北

◇永谷藤雄 長島町、

18・1・6、ガダルカナル

◇西尾正三(栗谷本) 落

合村、

20・5・18、ジャワ島ジ

ヤカルタ

◇丹羽俊吉 大井町、

*岐阜療養所(戦没年月

日などを確認できず)

◇林 茂 中津町、

14・8・26、ノモンハン

◇原 立男 久々利村、

14・8・20、ノモンハン

◇藤掛庄之助 本郷村、

19・9・11、*中国衡陽県

◇藤本敏雄(古田) 苗木

町(駄知町)、

21・7・14、*自宅

◇山内利之 明世村、

19・2・25、*東部ニユ

ーギニア・ボンク

◇和田正三 稲津村、

11・9・1、*名古屋衛

成病院

【第7回生】8年卒・16名

◇青木 徹 日吉村、

12・9・13、中国江蘇省

◇足立一省 釜戸村、

15・5・10、中国山西省

◇池田信雄 中津町、

20・6・14、ルソン島

◇小栗敏雄 三郷村、

16・8・5、中国湖北省

◇高田正義(可知) 坂下

町、

19・9・11、*名古屋大

学病院

◇勝股初一 稲津村、

20・4・20、中国広西

◇加藤秀雄 泉町、

19・7・18、サイパン島

◇佐々木佐三 苗木町、

19・1・30、ニューギニア

◇高木泰彦 釜戸村、

12・10・11、中国江蘇省

◇田中 誠 釜戸村、

21・3・30、*満州鞍山

◇服部新吾 遠山村、

27・9・11(認定)、中

国

◇丸山隆雄 三郷村、

20・7・5、レイテ島

◇水野 済 鶴岡村、

17・11・2、*千葉市

◇村瀬 武 坂下町、

19・7・24、グアム島

◇森川郁三 土岐津町、

20・8・10、ルソン島

◇安江茂夫 東白川村、

19・12・20、中国広西

【第8回生】9年卒・12名

◇伊藤千秋 東野村、

20・8・13、満州興安省

◇大島要次郎 下原田村、

18・7・19、ソロモン諸島

◇千藤知春 東野村、

14・1・27、*中国広東

◇千藤正之 東野村、

18・1・19、ガダルカナル

◇千葉文彦 中津町、

20・6・22、各務原(爆撃)

◇錦 博 泉町、

19・7・18、サイパン島

◇日比野義郎 土岐町、

13・10・20、中国湖南省

◇深沢半左衛門 土岐津

町、

20・4・30、沖縄本島

◇堀 岸郎 明知町、

17・1・2、中国長沙作戦

◇町野一世 長島町、

12・9・24、*中国張華浜

◇山本辰之 笠置村、

14・2・14、*豊橋軍病院

◇吉本正三 土岐津町、

20・11・10、*ニューギ

ニア・ウエワク

【第9回生】10年卒・9名

◇伊藤秋夫 武並村、

13・10・12、中国湖北省

◇伊藤一夫 大井町、

22・9・28、*岐阜療養所

◇伊藤六郎 土岐町、

14・3・30、中国山西省

◇桂川房次 川上村、

20・6・27、*フィリピン

◇桑原卓郎 土岐町、

19・6・5、ニューギニア

◇園原 正 坂下町、

20・8・30、*愛知療養所

◇西尾道徳 長島町、

20・5・16、*岐阜療養所

◇西戸駒男 坂下町、

20・5・13、ルソン島

◇松井通輔 苗木町、

20・6・15、*宇都宮陸

軍病院

【第10回生】11年卒・17名

◇安藤準一 釜戸村、

19・7・3、中国湖南省

◇磯村 幸 大井町、

18・9・20、中国昆明攻撃

◇市川京三 東野村、

19・10・30、*ニューギ

ニア・東ブーツ

◇糸魚川慶 坂下町、

19・7・18、サイパン島

◇小椋賢一 大井町、

19・12・20、レイテ島

◇加藤正明 多治見市、

20・7・20、ビルマ

◇加藤泰久 岩村町、

19・12・2、レイテ島

◇河合博美 釜戸村、

20・5・11、ミンダナオ島

◇後藤良治 中津町、

20・2・5、ニューギニア

◇酒井隆二 泉町、

20・6・6、*ルソン島

◇瀬戸孝作 岩村町、

19・11・5、ニューギニア

◇土本速雄 土岐津町、

19・7・18、サイパン島

◇永屋松之助(山内) 長

島町、

19・11・22、中国湖南省

◇増尾富造 岩村町、

21・5・4、*満州牡丹江

◇水野省三 釜戸村、

17・11・3、ガダルカナル

◇渡会真一 岩村町、

16・12・19、香港

◇近藤弘文 瑞浪町、

20・10・15、*自宅

【第11回生】12年卒・15名

◇安藤 新 串原村、

20・8・18、満州ハイラル

◇安藤正規 長島町、

20・1・7、中国(華中)

◇市川 浩 岩村町、

16・12・22、*中国湖北省

◇勝川直吉 岩村町、

19・12・10、レイテ島

◇金森一夫 中津町、

20・5・25、レイテ島沖

◇唐沢春人 多治見市、

20・8・31、満州北安県

◇木下廣吉 読書村、

16・12・8、ハワイ真珠湾

◇澤田貞義 中津町、

19・4・1、ビルマ

◇篠原国和 東野村、

20・1・27、ルソン島

◇田口七郎 蛭川村、

18・5・8、シンガポール

◇深萱啓二郎 岩村町、

19・7・18、サイパン島

◇森 文夫 大井町、

19・12・10、レイテ島

◇山田三千郎 福岡村、

19・12・10、レイテ島

◇渡辺年成 多治見市、中

国(華中)、(戦没年月日

など詳細を確認できず)

◇渡辺通郎 瑞浪町、

18・5・29、アッツ島

【第12回生】13年卒・13名

◇伊藤力雄 中津町、

20・3・17、硫黄島

◇加藤喜久雄 明世村、

20・1・8、*中国湖南省

◇小瀬川耕 岩手県花巻、

19・8・20、福岡県宗像市

◇鈴木金八 阿木村、

19・7・18、マリアナ諸島

◇鷹見 昇 阿木村、

19・9・30、テナアン島

◇土本信雄 土岐津町、

20・10・14、*フィリピン

◇土岐岐道 静波村、

19・6・30、アドミラル

ティ諸島

◇西尾 醇 阿木村、

18・1・1、中国湖北省

◇原 秋男 川上村、

17・1・29、*岐阜軍病院

◇水野完二 中津町、

18・12・22、ニューギニア

◇矢野克孜 中津町、

- 20・1・10、レイテ島
 ◇山本憲二〓笠置村、
 19・4・28、*ニューギニア島ウエワク
 ◇芳川心一〓読書村、
 19・8・18、フィリピン北方海域
【第13回生】14年卒・22名
 ◇荒田武義〓上村、
 19・9・30、マリアナ諸島
 ◇安藤省吾〓三郷村、
 20・4・7、戦艦大和
 ◇安藤不二夫〓愛知旭村、
 19・7・18、マリアナ諸島
 ◇磯村利慶〓長島町、
 19・10・25、レイテ湾
 ◇伊藤彰康〓三郷村、
 19・7・18、サイパン島
 ◇伊藤文夫〓三郷村、
 21・3・21、*ソ連ホール
 ◇北原平八〓吾妻村、
 19・10・13、鹿児島沖
 ◇鬼頭萬博〓読書村、
 20・6・20、ルソン島
 ◇小池康元〓坂本村、
 19・9・30、マリアナ諸島
 ◇小池隆司〓坂本村、
 18・11・1、ニューギニア
 ◇小林克己〓長島町、
 20・3・29、中国西南
 ◇近藤健一〓瑞浪町、
 20・7・25、ビルマ
 ◇土屋晃章〓瑞浪町、
 18・10・22、東シナ海
 ◇長谷川博夫〓大井町、
 20・7・15、レイテ島
 ◇丸山 巖〓三郷町、
 20・8・14、沖縄本島

- 宮川盛郎〓肥田村、
 16・12・5、中国江蘇省
 ◇安江淳祐〓岩村町、
 20・12・17、*シベリア
 ◇山内幸造〓明世村、
 19・10・25、レイテ島沖
 ◇渡辺圭吾〓長島町、
 20・7・3、レイテ島
 ◇酒井 定〓泉町、
 17・9・5、*満州奉天
 ◇市川文平〓釜戸村、
 20・4・7、戦艦大和
 ◇永井秀夫〓瑞浪町、
 19・10・22、フィリピン沖
【第14回生】15年卒・22名
 ◇市川淳一郎〓付知町、
 22・6・11、*シベリア
 ◇大野一郎〓吾妻村、
 20・4・22、振武隊(沖縄)
 ◇加藤義雄〓坂下町、
 21・1・4、*満州牡丹江
 ◇栗本秀幸〓付知町、
 18・5・20、マシヤル群島ジャバルル南
 ◇嶋崎一三〓坂本村、
 19・10・6、中国湖南省
 ◇清徳 廣〓坂本村、
 19・10・26、戦艦大和
 ◇高橋昌彦〓多治見市、
 20・5・13、ホロ島
 ◇田口明吾〓付知町、
 20・7・20、ビルマ・ピユ
 ◇田口謙造〓中津町、
 20・6・7、マニラ方面
 ◇竹内守道〓岩村町、
 20・10・19、*シベリア
 ◇土井義信〓遠山村、
 19・12・5、台湾南方海上

- ◇中垣道博〓大井町、
 19・3・1、台湾東方海上
 ◇中島洋治〓下石町、
 20・6・17、ミンダナオ島
 ◇中村成一〓泉町、
 19・7・18、サイパン島
 ◇西尾隆一〓本郷村、
 20・7・3、レイテ島
 ◇新田政美〓坂本村、
 18・11・22、*岐阜軍病院
 ◇古山圭二〓大井町、
 20・1・21、バシー海峡
 ◇丸山仁造〓中津町、
 19・11・17、東シナ海
 ◇水野守一〓釜戸村、
 20・1・4、*中国湖南省
 ◇三宅信也〓三郷村、
 19・4・19、ニューギニア
 ◇和田芳美〓長島町、
 20・4・2、ルソン島
 ◇渡辺鈴雄〓日吉村、
 18・11・10、珊瑚海
【第15回生】16年卒・14名
 ◇板津和夫〓坂本村、
 22・12・16、*自宅
 ◇伊藤節也〓長島町、
 20・8・17、中国山西省
 ◇大前敏郎〓坂下町、
 20・4・12、沖縄本島
 ◇岡 義一〓土岐津町、
 19・5・24、マニラからサイゴンへ移動中
 ◇小川甲子郎〓釜戸村、
 20・12・20、*中国武漢市
 ◇神戸 良〓土岐津町、
 20・1・23、東シナ海
 ◇鈴木孝一〓岩村町、
 19・12・14、フィリピン南

- ◇中神三夫〓大井町、
 20・6・11、ルソン島北部
 ◇西尾久己〓長島町、
 20・12・11、*自宅
 ◇原 金吉〓坂下町、
 20・5・18、*鯖江軍病院
 ◇古屋省平〓大井町、
 20・7・30、ルソン島
 ◇三宅益朗〓岩村町、
 20・7・25、ルソン島
 ◇和田芳幸〓岩村町、
 20・1・23、ルソン島
 ◇渡辺吉一〓土岐津町、
 20・2・19、ルソン島
【第16回生】17年卒・6名
 ◇石橋銑三〓肥田村、
 19・10・17、フィリピン沖
 ◇市川 浄〓中津町、
 21・3・19、*三島軍病院
 ◇鈴木峰雄〓駄知町、
 28・8・6、*広島(原爆) (陸海軍の別など詳細未確認、20・8・6の誤りか)
 ◇中根道雄〓岩村町、
 20・9・5、*中国吉林省四平
 ◇古谷吉平〓坂下町、
 19・12・13、ネグロス攻撃
 ◇丸山 昇〓三郷町、
 19・7・12、中国(華南)
【第17回生】18年卒・5名
 ◇小倉敏夫〓釜戸村、
 20・6・11、*中国湖南省
 ◇加納俊政〓多治見市、
 20・7・10、*中国武漢市
 ◇後藤 隆〓駄知町、
 19・9・24、ダバオ沖

- ◇田口幸義〓苗木町、
 20・3・1、フィリピン
 ◇吉村幸吉〓坂下町、
 20・8・30、*広島(原爆)
【第18回生】19年卒・7名
 ◇安藤新平〓下石町、
 20・7・30、浜松艦砲射撃
 ◇春日井見一〓明知町、
 20・1・5、硫黄島付近の米艦隊攻撃
 ◇加藤忠男〓苗木町、
 23・7・22、*自宅
 ◇小林今夫〓長島町、
 19・9・28、台湾沖空戦
 ◇酒井隆雄〓阿木村、
 21・4・8、*シベリア
 ◇菅原貞雄〓中津町、
 19・6・1、オホーツク海
 ◇高木 勉〓土岐津町、
 19・10・14、台湾沖空戦
【第19回生】5年卒業
 20年卒・3名
 ◇磯部清治〓蛭川村、

- 20・2・18、*舞鶴軍病院
 ◇船戸淳平〓多治見市、
 20・6・13、沖縄小緑
 ◇水野健二〓妻木町、
 20・4・28、特攻隊・沖縄
【第19回生】4年卒業
 20年卒・4名
 ◇安藤盛造〓遠山村、
 20・8・17、*鳥居松動員
 ◇大前武夫〓坂本村、
 19・10・15 (別情報では19・9・8)、ミンドロ島沖
 ◇中根凡夫〓鶴里村、
 20・7・26、茨城県で桜花特攻訓練中
 ◇松原良男〓落合村、
 20・3・25、鳥居松動員
【第21回生】22年卒・1名
 ◇森本喜久夫〓大井町、
 22・9・15、*岐阜療養所

学徒動員など戦争被害者

◆学徒動員で鳥居松製造所に勤務中に罹病し死去◆

【第19回生・5年卒業】
20年卒・2名

- ◎土井彰信〓遠山村、
 19・9・19、自宅療養中
 ◎渡会恭平〓岩村町、
 19・9・5、自宅療養中

【第19回生・4年卒業】
20年卒・1名

- ◎石井和夫〓中津町、
 20・6・28、自宅療養中

◆B-29の焼い弾投下により重傷を負い死去◆

- 【第10回生】11年卒・1名**
 ◎山田 豊〓大井町、
 20・7・9、坂下町疎開先

『梁山泊』で集団自炊生活 有望な生徒同士が競い合う

八十年の軌跡 ⑥

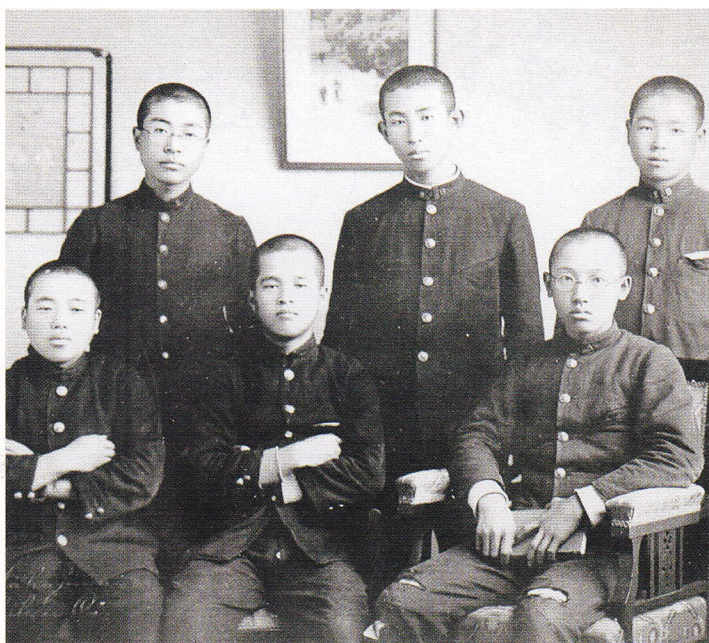
昨年春、創立80年記念誌『写真史・城陵八十年』の完成直前に「図書室にこんなものが」と、ほこりだらけの箱や袋を差し出されました。中を見ると校歌作詩者・所三男さん揮毫の「校歌歌詞」。記念誌に是非使いたいと捜していただけに、夢ではないかと驚き、早速、表紙見返しの校舎航空写真の中に入れました。

更に、各種の写真の中から現われたのは3枚の複製写真。いずれも安藤鎮正さん「中2」が、過去の記念誌のために寄贈されたもののようで、そのうちの1枚「八高恵中会の記念写真」は、創立70年史の24ページに使われています。もう1枚は「中学校第2回生6人が東大進学の記念写真」で、やっとこれだけは創立80年史の巻末に無理やり挿入。

最後の1枚。ウワサに聞いたことがある『梁山泊』(りょうざんぱく)の貴重な写真ですが、残念ながら掲載の枠なし。そこで改めて本欄で紹介する次第。

写真の裏には『梁山泊時代』Ⅱ大正15(一九二六)年11月Ⅱ前列左から小栗克一「中2、東大」、安藤鎮正「中2、東大」、成瀬孝一郎「中1、東高師」、後列左から吉田美一「中1、東大」、宇野藤一「中3、陸士」、伊藤邦男「中4」とあります。

(注)「Ⅰ」内は、編集部調査の卒業回、進学先。



ところで、『梁山泊』とは、初代・阿部校長が教員住宅1戸を前途有望な生徒に開放し、集団自炊生活をさせた家のこと。吉田美一さんが「水滸伝」(すいこでん)に記されている豪傑・野心家の集合する所にちなんで『梁山泊』と名付けたものらしい。

小栗克一さんも、創立80年史52ページに『梁山泊』でお互いが磨き合ったのが役立ち、2回生は高校(旧制)へ11人も進学できた」と述べています。

恵那中学校の早期エネルギが爆発した時代の話題です。

同窓の話題——城陵短信

末松さん 中津川名誉市民に 盛大に顕彰式・受章祝賀会

11月23日、光ファイバー

て祝福しました。

通信の世界的権威者・末松安晴さん「中24」Ⅱ元東工科大学長、前国立情報学研究所長Ⅱに中津川市の名誉市民章を贈る顕彰式と受章祝賀会が同市内で開かれ、大

山・中津川市長を始め恩師、学友ら約百七十人が参加し

水野さんの著作、

大学入試問題に

岡山大学

現在京都在住で、多くの大学で教鞭を執っている水野真木子さん「高27」の著書『通訳のジレンマ』の中の文章が今春の岡山大学文系前期日程の国語入試問題に出題された。水野さんの文は全4問のうちの第1問として出題され、第2問には幸田文の文章が出されている。

漢字の書き取り問題から始まり、「透明人間でないければならないのに透明になれない」というジレンマ」とはどういうことか説明しなさい、と内容を問う問題などが続いている。

著書を出版している同窓生は多くいますが、大学入試問題に採用されるのは希有な例でしょう。



〔写真〕名誉市民章を受けた末松安晴博士、右側は浩子夫人。

横浜市医師会長に今井三男さん

横浜市で今井整形外科を
開業している今井三男さん
「高12」が4月から横浜市
医師会長に就任した。
横浜市は政令都市の中で

最も大きく355万の人口
を抱えており、現在も増加
し続けている。医師会は会
員だけでも3400人以上
を数える社団法人。3カ所



〔写真〕 横浜市医師会長となった
今井さん

の夜間急病センター、18カ
所の休日急患診療所の運営
などを行っている。

尾関先生の絵を寄贈

長年、恵那中の美術教師
として奉職され、同窓生か
ら「お馬さん」と親しまれ
てきた尾関重之介先生の油
絵を林芳樹さん「中13」が
母校に寄贈した。
絵は恵那中学の校舎を描
いた、同窓生にとっては大変
思い出深い貴重なもの。
林さんは「我が家の宝と
して保存してきましたが、
私がいなくなれば、どのよ



その会員を束ねる職とし
て、今後の活躍が期待され
る。

旧「恵華」寄贈

田中太郎さん「中13」の
奥様が懐かしい時代の旧
「恵華」を母校に寄贈した。
昭和10年1月発行の第9
号から昭和13年12月発行の
13号までの5冊で、当時を
知る大変貴重な資料です。
また、市川久夫さん、永
〔写真上〕 恵中学校舎を描い
た尾関先生の絵。

うに扱われるか心配にな
り、できれば母校で保存し
ていただきたい」と申し出
られた。



〔写真右〕 90周年に向けて
貴重な資料となる旧「恵華」
井利哉さんは、「恵中13回
生の記録」と題したCDア
ルバムを作成寄贈した。

中津川市在住の池田澤子

さん「高4」が、母校校歌
の歌詞冒頭からタイトルを
取った「笠置の山の風うけ
て」(日本ヴォーグ社)と題
する押し花絵の作品集を出
版した。池田さんにとって
は2冊目の作品集となる。

押し花絵を始めて13年にな
るといふ池田さん。押し
花を配して絵を描く押し花
絵は世界的にも愛好者が多
く、万華鏡をモチーフにし
た絵を中心にした池田さん
の作品は、4月ウィーンで
開催された展覧会で、ロー
レ・ホイアーマン芸術賞を
受賞した。

池田澤子さん作品集出版

『笠置の山の風うけて』

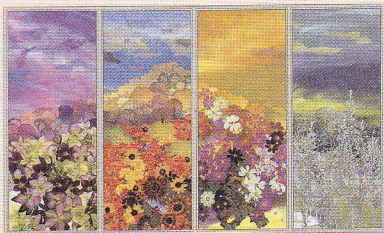
表紙には笠置山の景を配
し、ふるさとの自然に対す
る愛情が感じられる作品集
となっている。

〔写真左〕
表紙に「笠置春夏秋冬図」
を配した作品集

押し花パートII

古稀記念...

笠置の山の風うけて



いけだ せいこ
池田 澤子

日本ヴォーグ社

鵜飼充男さん、母校に絵を



〔写真上〕
鵜飼さんの作品「王陵」

鵜飼さん「高8」は母校
在学中に中川とも先生に絵
を教わったことをきっかけ
に美術の道に進み、岐阜大
学美工科在学中に自由美術
に入選。以後、教職のかた
わら、自由美術会員として

活躍して来た。
この度、自身の作品の中
から2点を母校に寄贈した。
「王陵」と題されたシリ
ーズのうちの2点で、ともに
鮮やかな色彩のイメージ豊
かな作品である。

SSH順調に スーパーサイエンス ハイスクール

理数科を中心に、普
通科理系、また部活動
では科学部を中心に活
動を充実させています。

学校祭ではコーナー
を特設したり、中学生
の高校体験入学の際に
は、百十名を超える中
学生にも体験してもら
い大好評でした。これ
らの成果を今年11月末
に校内発表会で発表し
ます。

地区同窓会あれこれ

「恵中第20回」同級会旅行

①恵中第24回生「恵中20会」は8月26日、23名が出席して、瑞浪市日吉屋で開いた。

また、10月25日から二泊三日、観光バスで中国地方めぐりに出かけた。海事歴史資料館など有意義な旅行となった。

明智恵中会は第10回記念

②「明智恵中会」は、11月17日、明智・大正ロマン亭に15人が参加して平成17年度総会を開催。同会は今年、記念すべき第10回を迎えた。

総会は応援歌の斉唱などで大いに盛り上がった。

末松さん招き坂下城陵会

③「坂下城陵会」は10月22日午後、中津川市山口的



望仙楼に会員と「伝統を守る会」計17人が出席し総会を開催した。

席上、末松さんが光ファイバー通信の基礎について解説した。

中15回生記念誌作成

④恵中15回卒生は5月14日、多治見市「魚関」で同級会を開くとともに記念誌を作成した。同級会の参加者は18名。記念誌は手記と写真から構成され、100ページを超える立派なものとなった。

東京城陵会第9回総会

⑤東京城陵会「佐々木慎一会長「中19・4」」は11月5日、銀座ライオンで第9回総会を開催した。

昨年までは高校10回卒までを対象にしていたが、今



年は15回卒まで広げて案内したところ、小出隆造顧問「中11」をはじめ100名に及ぶ出席者があり、和やかな中にも盛大な会となった。

本会からは、柘植同窓会長と大野校長が出席し、祝辞を述べた。

高6回生 古希を祝う会

⑥高校6回生は今年古希を迎えるのを記念して10月



18・19の両日に穂高温泉・上高地への旅行を開催した。参加者は48名にのぼり、大変盛り上がった。

中22回同級会で「ひとこと集」配布

⑦中学22回同級会は5月15日に名古屋舞鶴館で50余名で同級会を開催。その際、「ひとこと集」を作成配布した。

「中学22回生は母校在学



途中という多感な時期に敗戦を迎えたがため、その時代にくれなくなかった。しかし今、それを避けているわけにはいかないという気持ちでいる」と加知弘至さんは述べる。

また、毎年2回のゴルフ大会を開催しているが、今秋の大会で60回を迎えた。

バスケット部OB会は

⑧バスケット部OB会は



6月5日、笠置町「鹿の湯」にて懇親会を開催した。参加者は19名。創部者今里陽さん「中22」を囲み、懐かしいひとときを過ごした。

古里で国税の職域同窓会

⑨「国税・恵那会」は、平成元年以後の在職者だけで66名になる巨大な職域同窓会。4月9日、恵那峡に22名が集まり平成17年度の総会を開いた。

会員の皆さんへ

お願い

同級会を開催した時、同窓会事務局へ、名簿・写真などを提供してください。同窓会名簿の訂正や、同窓会報の掲載に利用します。

今回も多くの資料をありがとうございました。スペースの関係で載せられなかったものがあつたことをお詫びします。